

生徒指導だより

防府市立中関小学校

2022.11.28

第 5 号

あいさつ大作戦ありがとうございました

あいさつ大作戦では、子どもたちへの声かけやタブレットPCでのふりかえり等、大変お世話になりました。2週間の取組を通して、「自分から」「だれにでも」あいさつできるようになった子どもが多いようです。アンケートでは約90%の子どもが、今までよりあいさつができるようになったと答えています。また、いつも見守ってくださる地域の方へのあいさつをがんばった子どもが多かったのも、取組の成果です。

しかし、今回の取組はあいさつのきっかけに過ぎません。大切なのは、これからです。あいさつすることが習慣となり、いつでも気持ちのよいあいさつができるように、学校と家庭と地域が一体となって、中関の子どもを育てていければと思います。



気持ちのよいあいさつは人間関係を良好にします。互いを気にかける温かい雰囲気ができ、これはいじめの予防にもつながると考えています。

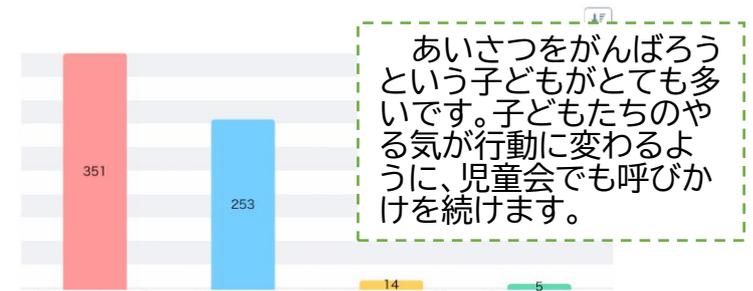


アンケート結果の一部を紹介します。

【保護者】お子さんがんばって欲しいこと



【子ども】これからもあいさつをがんばりますか



あいさつをがんばろうという子どもがとても多いです。子どもたちのやる気が行動に変わるように、児童会でも呼びかけを続けます。

だれにでもあいさつ 自分からあいさつ 気持ちのよいあいさつ 声を出してあいさつ その他

とてもがんばる がんばる あまりがんばらない がんばらない

保護者の方々は「自分からあいさつ」をできるようになって欲しいという考えが多いようです。「自分からあいさつをする＝相手を大切にしている」のように、自分からすることのよさも児童に伝えていく必要があると感じました。

～地域の方から～

みまわり隊の方

・朝、元気よくあいさつしてくれる子どもが増えてうれしいです。
・今まであいさつしてくれなかった子がしてくれたことがうれしかったです。
・あいさつ大作戦が終わっても、このあいさつが続くとよいと思います。

ホルモン市場の方

・下校中に、本当に元気のよいあいさつをしてくれる。すばらしいね！

